

## スポーツ科学部の求める教員像および教員組織の編制方針

福岡大学が定める「求める教員像および教員組織の編制方針」を踏まえ、スポーツ科学部の求める教員像および教員組織の編制方針を次のとおり定める。

### (求める教員像)

#### [ スポーツ科学部 ]

スポーツ科学部は、スポーツや健康運動・レクリエーションの医科学分野の知識を有し、適切な実践と論理的指導ができる人材を養成することをディプロマ・ポリシーとしている。これを実現するカリキュラム・ポリシーに則り、以下の能力を有した教員を求める。

- スポーツや健康運動・レクリエーションの医科学分野における広範で総合的な専門知識を教授できる者。
- スポーツや健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、競技力向上を目指す学生及び資格取得を目指す学生を指導できる者。
- スポーツや健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、保健体育教員の養成を行える者。
- スポーツや健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、地域社会における幅広いスポーツ指導者の養成を行える者。

#### [ スポーツ科学科 ]

スポーツ科学科は、競技力や運動能力の向上を目指したスポーツ医科学分野の知識を有し、適切なスポーツの実践と論理的指導ができる人材を養成することをディプロマ・ポリシーとしている。これを実現するカリキュラム・ポリシーに則り、以下の能力を有した教員を求める。

- スポーツ医科学分野における広範で総合的な専門知識を教授できる者。
- スポーツ医科学分野の知見に基づき、アスリートを論理的に指導できる者。
- スポーツ医科学分野の知見に基づき、保健体育教員の養成を行える者。
- スポーツ医科学分野の知見に基づき、地域社会における幅広いスポーツ指導者の養成を行える者。

#### [ 健康運動科学科 ]

健康運動科学科は、心身の健康の回復、保持、増進を目指した医科学分野の知識を有し、創造的・実践的な指導ができる人材を養成することをディプロマ・ポリシーとしている。これを実現するカリキュラム・ポリシーに則り、以下の能力を有した教員を求める。

- 健康運動・レクリエーションの医科学分野における広範で総合的な専門知識を教授できる者。
- 健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、健康運動関連資格の取得を目指す学生を指導できる者。
- 健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、保健体育教員の養成を行える者。

- 健康運動・レクリエーションの医科学分野の知見に基づき、地域社会における幅広いスポーツ指導者の養成を行える者。

### (教員組織の編制方針)

#### 1. 教員組織

- スポーツ科学部の教員は、学部の人材養成に関する目的およびその他の教育研究上の目的を実現するため、「競技スポーツの医科学分野」「健康運動・レクリエーションの医科学分野」「保健体育教員養成のための医科学分野」「地域社会のスポーツ医科学分野」の領域に教員を配置する。
- スポーツ科学部の専門必修科目については、可能な限り講師以上の専任教員が担当する。
- 教員組織を編成するにあたっては、教員の年齢構成、男女比、各専門分野の教員数、国際性（外国人比率）に配慮する。

#### 2. 教員の人事

- スポーツ科学部の教員の募集では、人事委員会において公募要項の原案を作成し、正教授会で了承された後、原則として公募で募集を行う。
- 採用については、人事委員会により、教育・研究業績や競技指導歴などを精査し、「福岡大学教育職員資格審査手続きに関する規程」および「スポーツ科学部教育職員の採用に関する申し合わせ」に基づき、正教授会において審査を行う。
- 昇格については、人事委員会により、教育・研究業績や競技指導歴などを精査し、「福岡大学教育職員資格審査手続きに関する規程」および「スポーツ科学部教育職員の昇格に関する申し合わせ」に基づき、正教授会において審査を行う。

#### 3. 教員の資質向上

- スポーツ科学部では「FD・SD委員会」のもと、所属教員の教育実践および学生支援の能力向上に向けて取り組む。
- 新年度授業開始前に新任教員研修会を実施し、所属新任教員の教育実践および学生支援の能力の向上を図る。
- 組織的かつ継続的な教育内容、教育方法等の改善をテーマとするFDワークショップやFD研修会を開催することで、所属教員の教育実践能力の向上を目指す。
- 実技指導も含めた教育実践能力の向上に向けて、所属教員の積極的な学外研修会への参加を目指す。また、学内で開催される研修会への積極的な参加も促していく。
- 授業アンケートFURIKAのフィードバック情報の有効な活用を通して、授業改善を行い、所属教員の教育実践能力の向上を図る。
- 上記のような教育実践および学生支援の能力向上に向けた取り組みについては、その成果を教授会で報告するとともに、「福岡大学スポーツ科学部 年報」（大学院スポーツ健康科学研究科を含む）にも記載することで情報の蓄積・共有を図る。